



お知らせ

平成31年3月29日

資料提供

三次記者クラブ

はたじき がんまんじ

畠敷・願万地地区の内水対策の調査・設計に着手します。

～ 国・県・市が連携した床上浸水被害の解消 ～

平成30年7月豪雨により畠敷・願万地地区で内水被害が発生したことから、国土交通省三次河川国道事務所、広島県北部建設事務所及び三次市は、内水氾濫の検証と今後の対策を検討するため、平成30年11月16日に「畠敷・願万地地区内水対策検討会※」を設け、検討を重ねてきました。

その結果、三次河川国道事務所では、畠敷救急内水排水機場の排水ポンプの増強などの対策を行うこととしておりましたが、平成31年度三次河川国道事務所関係予算として、畠敷・願万地地区の内水対策の調査・設計に新規着手することとなりました。

今後、詳細な調査を行い、具体的な整備内容を検討してまいります。

※「畠敷・願万地地区内水対策検討会」の内容については、三次河川国道事務所のホームページをご覧ください。

URL : <https://www.cgr.mlit.go.jp/miyoshi/river/naisuiH30.html>

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局

三次河川国道事務所

(技)副所長(河川)

(担当)河川管理課長

いなわか たかはる
稲若 孝治

うちだ あつひさ
内田 敦久

広島県三次市十日市西 6-2-1

TEL:(0824)63-4121(代表)

FAX:(0824)64-2240

ごうのかわ
江の川上流河川改修事業

～畠敷・願万地地区の内水対策～

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

江の川水系馬洗川沿いの畠敷地区及び願万地地区では、平成30年7月豪雨により広範囲にわたり内水氾濫による家屋浸水が発生しました。

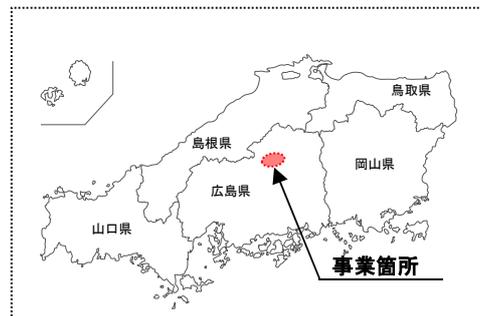
このため、国土交通省・広島県・三次市が連携して浸水対策を実施し、地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

広島県三次市畠敷町地先

3. 予定事業内容

平成31年度より、畠敷・願万地地区の内水対策の調査・設計に着手します。



4. 期待される整備効果

国土交通省・広島県・三次市が連携して浸水対策を実施することで、平成30年7月豪雨規模の洪水が再び発生した場合でも、家屋の床上浸水被害の解消を図ります。